

健康課題を地域で解決へ！健康づくりの動画集サイト「ほどうがや」第3弾

かたびら ご当地ヒーロー 帷子戦士デザイナーと横浜国立大学映画研究部 と健康啓発の自主制作動画「その結果」を作成しました。

30歳代から50歳代までの働き・子育て世代は、本人が体調変化を直接感じない間は、健康管理に意識が向きにくいことから、生活習慣病のリスクが高まっています。

そこで、保土ヶ谷区のご当地ヒーロー 帷子戦士デザイナー^{※1}の出演協力、横浜国立大学映画研究部^{※2}の撮影・編集協力のもと、健康維持の重要性を見つめ直すきっかけとなるような、自主制作動画を作成し、12月2日からホームページで配信することとしました。

特に、12月は飲酒の機会も増えるため、飲酒量とも関係が深い肝機能指標 γ -GTP も紹介する内容ともなっています。

【自主制作動画】その結果

12月2日(月)配信開始



1. 配信先 (URL)

健康づくり動画集サイト ほどうがや
https://www.city.yokohama.lg.jp/hodogaya/kurashi/kenko_iryu/kenkozukuri/kenko-video/hodougaya.html



2. ストーリー

保土ヶ谷区の会社員のある日の穏やかな昼下がりに。それは健康診断を受けた1カ月後だった。

健診結果入り封筒を受け取ると突然、目の前に健康を意識しようとする気持ちを削ぐ、怪人サドラーが現れて「健診結果を見なくていい。」と言う。

「結果を見るのが面倒で煩わしい。今は元気だしきっと大丈夫。」という油断した気持ちにさせられてしまった…。会社員は、その結果、どうなってしまうのか？

さて、あなたは大丈夫？ (全体3分31秒)

3. 見どころ・特徴

- 日ごろ意識が向きにくい、健康管理というテーマに対し、学生の若い感性から、新たな視点で捉えた作品へと仕上がっています。(シナリオ、映像撮影、編集、特殊効果まで一連を横浜国大映画研究部の学生が担当)
- ご当地ヒーロー、帷子戦士デザイナーの出演協力により、子どもから大人まで、楽しみながら、健康づくりを意識できる内容となっています。
- 飲酒機会の増える12月を迎えることから、飲酒量とも関係が深い、肝機能の指標 γ -GTP を誰でもまねできる振付の踊りで紹介しています。

※1 帷子戦士デザイナーの詳細はこちらをご覧ください (<https://desire.yokohama/>)。

※2 保土ヶ谷区は、横浜国立大学との連携協力協定を締結し、「横浜国大パートナーシップ」事業を展開しています。

※3 "ほどうがや"とは、健康に関する情報が動画として集まった保土ヶ谷区のページです

お問合せ先

保土ヶ谷区福祉保健課長 青木 かの子 Tel 045-334-6350